

Economic Indicators

発表日: 2024年7月12日(金)

主要経済指標予定(2024年7月15日~7月19日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(7月15日~7月19日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
7月15日 (月)					
7月16日 (火)	13:30 5月第3次産業活動指数 (前月比)	▲0.2%	—	—	+1.9%
	(前年比)	+1.1%	—	—	+1.4%
	13:30 5月商業動態統計・確報 小売業販売額(前年比)	—	—	—	+3.0%
7月17日 (水)					
7月18日 (木)	8:50 6月貿易統計 輸出金額(前年比)	+6.4%	+6.6%	▲2.7%~+9.2%	+13.5%
	輸入金額(前年比)	+8.2%	+9.0%	+0.5%~+13.6%	+9.5%
	貿易収支(原数値、億円)	▲1,178	▲2,440	▲4,640~+2,444	▲12,201
	8:50 7月主要銀行貸出アンケート調査				
7月19日 (金)	8:30 6月消費者物価指数(全国) 全国総合(前年比)	+2.8%	+2.9%	+2.7%~+2.8%	+2.8%
	全国コア(前年比)	+2.6%	+2.7%	+2.5%~+2.9%	+2.5%

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成



6月貿易統計・貿易収支額（原数値） 当社予想：▲2,440億円 中央値：▲1,178億円

6月の貿易収支を▲7840億の赤字（季節調整値）と予想する。円安を背景に輸出物価、輸入物価ともに上昇する中で、物価変動を除いた実質輸出は世界的な財需要の減速や自動車生産の回復の遅れを反映して低調な推移が続いたとみられる。この結果、季節調整値での貿易収支は赤字拡大する可能性が高い。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

6月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比+2.6% 中央値：同+2.7%

CPI コアは前年比+2.6%と、5月の+2.5%から上昇率が若干拡大することが見込まれる。電気・ガス代補助金半減により都市ガス代が押し上げられることが寄与するだろう。エネルギー以外のコアコア部分についても、いったん鈍化に歯止めがかかることが予想される。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

